

ワンキー・マウス Android 対応 説明書

Rev.5.39

- ◆ ワンキー・マウスの Android に関連することがらについて説明します。
基本機能については操作ガイドおよび CD-ROM 内の取扱説明を参照してください。

◆ Android スマートホンとの接続

1. 接続には USB ケーブルと USB ホストケーブルを使用します。
2. USB ホストケーブルは別途用意して下さい。
3. ワンキー・マウスにUSBケーブルを接続します。①
4. USB ケーブルに USB ホストケーブルを接続します。②
5. USBホストケーブルをスマートホンに接続します。③
6. USBホストケーブルのスマートホンへの接続はいちばん最後に行ってください。
7. スマートホンの画面にマウスカーソルが表示されれば接続完了です。



◆ 接続先切り換え(スマートホンモードへの切り換え)

1. スイッチを長4回短4回「-----.....」と続けて押すと、現在の設定内容によりブザーが1回から4回鳴ります。
2. この時点では接続先は切りかわりません。
3. ブザーは約2秒間隔で約20秒間繰り返し鳴ります。
4. スイッチを操作せず約20秒経過すると、通常状態に戻ります。
5. ブザーが繰り返し鳴っている間に、スイッチを短く1回押すと、通常状態に戻ります。
6. ブザーが繰り返し鳴っている間に、スイッチを長4回短4回「-----.....」と続けて押すと、接続先設定が順に切りかわり、ブザーの鳴る回数も変わって3の状態になります。
7. 接続先の設定は電源を切っても保持され、次回も同じ設定で起動します。
8. 接続先設定とブザー回数の対応は表の通りです。

ブザー回数	接続先設定	備考
1	PC	出荷時設定
2	PC(セーフティモード)	設定変更許可/禁止
3	スマートホン(Androidモード2)	
4	スマートホン(Androidモード3)	

9. Android タブレットでの使用には PC モードが適しています。

◆ 使い方

1. マウスカーソル操作は PC モード、Android モード共通です。
2. Android モードのときの長押し操作は次のようになります。
 - 長押し1回 - クリック(タップ)
 - 長押し2回 - 「ホーム」ボタン
 - 長押し3回 - 「戻る」ボタン
 - 長押し4回 - 「メニュー」ボタン
 - 長押し5回 - 画面消灯
3. スイッチを押したまま(長押し)にすると画面の長押し操作になります。
4. 長押しとのあと、一定時間はスイッチ操作がそのままクリック(タップ)操作になり、ボタンの連打ができます。文字入力をケータイ打ち(トグル入力)で行うときなどに使用します。
5. フリック操作はドラッグ操作「-・」で行います。
6. 長短短長「-・-」とスイッチを押すとドラッグ+低速移動となり、フリック入力などがやりやすくなります。

7. 設定は PC に接続して行ってください。

設定時は PC モードに切り換え、設定終了後 Android モード 2, 3 に戻してください。

設定内容は PC モード Android モード共通です。設定内容はワンキー・マウス内に記憶されます。

◆ 認識しないとき

1. USB ホストケーブルをスマートホンの根元(上図③)で抜き差ししてみてください。
2. スマートホンの電源を完全に切った後、USB ホストケーブルをスマートホンの根元で抜き差しし、全体が接続された状態でスマートホンの電源を入れてみてください。

◆ 節電

1. 一定時間スイッチ操作が行われないと節電状態になり、スマートホンの電池消費を押さえます。
2. カーソル移動中は節電状態になりません。
3. 節電状態でスイッチ操作を行うと自動的に通常状態に戻ります。
4. 節電状態になるまでの時間は、設定ソフトで「左ボタンロック」の設定値を変えて選択します。
5. 節電に関わりなく、マウスカーソルは約 15 秒間操作が行われないと表示されなくなります。(Android の仕様)
6. マウスカーソルが消えてから節電状態になるまでの間にスイッチ操作を行った場合、マウスカーソルは消えたときと同じ位置に表示されます。
7. 節電状態でスイッチ操作を行った場合、マウスカーソルは画面中央に表示されます。
8. PC で使用する場合、ワンキー・マウスが節電状態になると、PC をスリープ状態から復帰できなくなります。PC では節電なし(設定値: 1)に設定して使用して下さい。

設定値	節電
1	なし
2	30 秒後
3	3 分後
4	10 分後